

約50人が地域美化に汗

シグマ電機ごみゼロ運動 (7回目)



歩道でごみ拾いや草むしりを行う参加者

シグマ電機(金沢市松島2丁目132番地、山内謙一代表取締役社長)は30日早朝、地域貢献の一環として「第7回シグマ電機ごみゼロ運動」を同社周辺の道路や公園で実施した。清掃ボランティア活動には社員と協力会から約

50人が参加。山内社長は「この活動に先立ち、この活動も今年で7回目を迎えた。最近では地域の方々にご理解をいただき、年々ごみの量も減っている。今週末に開かれる金沢百万石まつりには国内外から大勢の観光客が訪れ、金沢はごみの少ないきれいな街であるということをお客様の活動を通してアピールしたい。この活動を通じて、一人ひとりがごみに対する高い意識を持ってほしい」とあいさつした。

その後、参加者は担当エリアに分かれ、歩道や植え込みに捨てられたタバコの吸い殻や紙くずなどを拾い集めたほか、草むしりをするなどして地域美化に汗を流した。